



2023 Super-FJ Race



Super-FJ 鈴鹿・岡山シリーズ 開幕戦 鈴鹿クラブマンレース

2023年 2月 25・26日 天候:晴れ 参加22台



テキスト:はた☆なおゆき

今年から鈴鹿サーキットの S-FJ は、岡山国際サーキットの3戦と合わせ、鈴鹿・岡山シリーズとして全8戦で争われることとなった。いずれもドライバーを育てるサーキットとして名高いだけに、より優秀な未来のスターを産み出してくれるに違いない。

また、今年もうひとつのトピックスとして挙げられるのが、ダンロップから供給されるコントロールタイヤのスペック変更だ。いちばんの狙いは「ライフの向上」で、昨年のシーズン中からテストが重ねられていた。実際のところ、どうなのだろうか？ 印象を岡本大地選手(FTK・レヴレーシングガレージ)に聞いてみた。

「去年とは全然違う感じがします。グリップが強いのと、グリップが落ちていかないというのが大きくて、あとタイヤの表面も、今まではゴムのピックアップが着いていたんですけど、それがなくなっていて。だから常に、何周走ってもタイヤが路面に着いている感じがして、全然落ちていかない。どんどん上がっていく印象です。去年は5周で決め込んでいく感じで、ピックアップができる前にタイム出す感じだったんですが、今年のタイヤは幅があるというか、走れば走るほど良くなっていく。全然扱いやすくて、たぶん夏でもかなりいいと思います」と、岡本選手は高評価を下していた。

ちなみに昨年のこの時期、予選ではチャンピオンに輝いた森山冬星選手が 2 分 13 秒 774 を、レース中のファステストラップ、2 分 14 秒 192 を居附明利選手が記録している。シリーズ卒業を果たせたふたりのタイムだけに。比較の目安になるだろう。

公式予選

公式予選に先駆けて、土曜日の午前にはスポーツ走行が実施され、トップタイムとなる 2 分 12 秒 865 をマークしたのは岡本選手だった。つまり、すでに昨年の予選タイムは更新されていた。これに続いたのは板倉慎哉選手(AMORE TOKYO☆表参道☆KKSII)で、2 分 13 秒 945、3 番手は筑波・富士シリーズから活動の場を移した、白崎綾選手(TAKE FIRST スタッフリソース)の 2 分 14 秒 006 だった。

さて、15 時 10 分から行われた公式予選は、気温が 10 度を下回って、アタックには絶好の条件となっていた。ただ、タイヤのスペック変更とコンディションの良さゆえに、若干勢い余ってしまったドライバーもいたようだ。先に言ってしまうと、赤旗が2回も出て、最後は時間切れで終了となり、誰も本領を発揮できなかったからである。そんな状況においても、持ち前の速さを見せていたのが岡本選手だ。計測2周目には 2 分 14 秒 462 をマーク。その後もセクタータイムが相次いで赤く記されるも、最初の赤旗が出されてしまう。6 分ほど中断された後に計測が再開されると、今度は 2 分 13 秒 517 にまで短縮。続けて 2 分 12 秒台への突入も期待されたが、またしても赤旗が……。いずれも1コーナーでのコースアウトによる。残り 5 分強のところで計時が中断されたため、また再開されるかと思われたものの、残念ながら「終了」のアナウンスが流されてしまう。

2 番手は 2 分 14 秒 229 で、1年ぶりの参戦となる高口大将選手(FTK・レヴレーシングガレージ)が獲得し、3 番手は 2 分 14 秒 971 を記録した板倉選手。以下 2 分 15 秒台で、小川涼介選手(M2 KK-SII)、鈴木七瀬選手(TQS☆A-ONE KKS-II)、元山泰成選手(Ecotech Racing)が続いていた。

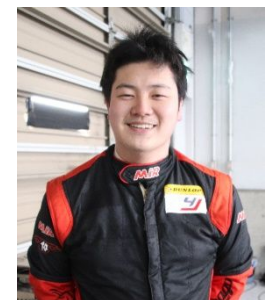
ポールポジション:岡本大地選手(FTK・レヴレーシングガレージ)

「さすがに(2 分)11 秒は無理で、12 秒の前半ぐらい行きたかったけど、ちょっと赤旗が残念でした。こればかりは仕方ないですけど。高口とワンツーですが、ふたりともクリアが取れていなかったの、けっこう決勝は動くかもしれないですね。タイヤ的にはまだまだ、これから上がっていくところでした。決勝で何秒離せるか？ 高口とやりあえたら面白いし、板倉さんもメッチャ速くなっているので、楽しみです」



予選 2 番手:高口大将選手(FTK・レヴレーシングガレージ)

「上吹越さんが仕事で出られなくなったので、急きょ参戦することになりました。もっと上げられそうなところもあったんですけど、赤旗が出て、すぐにタイム出す能力が、岡本選手に対してなかったの、そこは反省しつつ。でも、練習までの状況からすれば、いいところにいるなどは思っています。タイム差だけ見ていると厳しいですけど、なんとか岡本選手とバトルできるように頑張ります」



予選 3 番手:板倉慎哉選手(AMORE TOKYO☆表参道☆KKSII)

「一度ポールはあるんですけど、こんなに前に来られたのは久しぶりです。赤旗が 2 度も出たというのはあるんですけど、それはみんな条件一緒ですし、この順位には満足しています。今年からタイヤが新しくなって、車に合っているような気がしますし、練習から調子は良かったです。決勝はトップこそ狙えないでしょうけど、前のふたりに着いていきたいですね。FJ1600 の頃から今年で 16 年ぐらい、きっちり結果を残したいです」





決勝レース

10周で争われる決勝レースは、明けて日曜日の14時50分からスタート進行が開始された。1台がタイヤを痛め、交換を強いられたことからピットスタートにはなったが、グリッドには22台が並べられて、相変わらずの活況を呈していた。予選同様、上空には青空が広がっていたものの、やや強めの風が吹いて、これがまた肌を刺すほど冷たい。1周目の混乱が心配されたが、そこは皆、慎重だった。

岡本選手が絶妙のスタートを決めたのに対し、高口選手はやや出遅れて、板倉選手の先行を許す。そしてS字に差し掛かると、もう岡本選手が後続を引き離していた。1周目を終わると、2秒ものリードを早くも築いていた。板倉選手と高口選手が2番手を激しく争い、そこから1秒ほど間隔を置くと、隊列は縦に長く続いていた。まずはその隊列の先頭を、小川選手と鈴木選手が競い合う。



5周目、高口選手がついに板倉選手の前に出て、2番手に復帰。そして4番手は一時小川選手の単独走行となっていたが、そこに迫ってきたのが白崎選手だった。予選こそ8番手だったものの、スタートで1台をかわし、2周目には6番手に浮上。4周目には鈴木選手をかわした勢いは止まらず、徐々に小川選手との差も詰め、7周目には4番手に。

一方、2周目には2分13秒台に突入させた岡本選手は、その後もファステストラップを連発し、6周目には2分13秒104にまで短縮！ 2分12秒台への突入こそ果たせなかったものの、7周目にはリードを10秒にまで拡大する。しかし、その直後にシケイン脇に止まった車両が。間もなくセーフティカーが導入されるも、オフィシャルによる迅速な回収作業によって、最終ラップはバトル再開！

せっかくの大量リードを失うも、岡本選手はリスタートを完璧に決め、コントロールライン通過時でも早くも1秒引き離す。逆に前後の間隔が詰まったことで、2番手以下に1周の超スプリントバトルの大逆転が期待されたが、ヘアピンで板倉選手が高口選手に、そして白崎選手がそのふたりにスプーンで迫るも、前に出るまでには至らなかった。

再開からの1周だけで岡本選手は2秒6もの差をつけ、今季まず1勝をマーク。2位は高口選手、3位は板倉選手が獲得した。4位の白崎選手の後方では、3台が横一列になってコントロールラインに飛び込んだが、順位は変わらず。小川選手、元山選手、そして松田大輝選手(藤本電機工業 K-TACK MYST)の順でチェッカーを受けた。



ウィナー:岡本大地選手(FTK・レヴレーシングガレージ)

「スタートが決まったので、そのまま逃げ切れませんでした。ただ、風がすごくて急に突風が吹くので、それが難しかったですね、気をつけながら走らないとタイム出ない感じで。タイヤは事前のテストの印象どおりで、いいタイヤでした。最後までペース落ちずに済みましたし。セーフティカーの周がいちばん良くて、12秒台も見えそうだったのが残念です。今年は岡山のレースには出ませんが、ジャパンリーグで筑波、オートポリス、SUGOにも行くと思います」

2位:高口大将選手(FTK・レヴレーシングガレージ)

「スタートはもともと苦手で、2台抜かれると想定していたんですが、1台で済んで良かったです。板倉選手が速くて、なかなか抜けませんでした。逆転できてホッとしています。今後のことは決まっていますが、何かできるように探っていきたいと思います」

3位:板倉慎哉選手(AMORE TOKYO☆表参道☆KKS-II)

「いいスタートが切れて、高口くんとはクリーンなバトルができました。知り合いだし、当たりたくなかったんでね。表彰台は久しぶりですね、FJでは本当に。この調子で今後も岡本選手を追いかけたいです」





2023 SUZUKA CLUBMAN RACE



Organized by AASC-SMSC

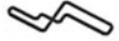
Round 1

2023 SUZUKA CLUBMAN RACE Round 1 (フルコース)

No 08

Super FJ 公式予選

2023 / 2 / 25 / 16 : 10



SUZUKA CIRCUIT

暫定結果表

Weather : Fine

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Name	Team/Car	Type	Tire	Best Time	Gap	Lap
1	8	岡本 大地	FTK・レヴレーシングカレージ	KK-S II	DL	2'13.517		5 / 5
2	9	高口 大将	FTK・レヴレーシングカレージ	KK-S II	DL	2'14.229	0.712	5 / 5
3	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	KK-S II	DL	2'14.971	1.454	5 / 5
4	12	小川 涼介	M2 KK-SII	KK-S II	DL	2'15.029	1.512	5 / 5
5	53	鈴木 七瀬	TQS☆A-ONE KKS- II	KK-S II	DL	2'15.323	1.806	5 / 5
6	1	元山 泰成	Ecotech Racing	KK-S II	DL	2'15.340	1.823	3 / 5
7	11	村田 悠磨	Rn-sports 制動屋 Vieureka n's	KK-S II	DL	2'15.402	1.885	5 / 5
8	91	白崎 稜	TAKE FIRST スタッフリソース	KK-S II	DL	2'15.894	2.377	3 / 5
9	19	松田 大輝	藤本電機工業 K-TACK MYST	KK-S II	DL	2'15.935	2.418	5 / 5
10	23	宇高 希	テイクファースト SAKURA	RD10V	DL	2'16.428	2.911	5 / 5
11	21	太田 浩	ミスト・セキグチ・制動屋	KK-S II	DL	2'16.465	2.948	5 / 5
12	51	永原 蒼翔	ビットワークながはらMYST	KK-S II	DL	2'16.494	2.977	5 / 5
13	47	山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-S II	DL	2'16.798	3.281	5 / 5
14	29	宮島 雄太	RSイディア・イーグルスホーツKK-S2	KK-S II	DL	2'16.891	3.374	5 / 5
15	70	南部 和哉	洗車するなら洗賃場 KK-S II	KK-S II	DL	2'17.707	4.190	3 / 5
16	57	東 慎之介	セルモグループORM/MYST	KK-S II	DL	2'17.869	4.352	5 / 5
17	17	中嶋 匠	Aviator A One	KK-S II	DL	2'18.148	4.631	5 / 5
18	24	碓井 ヲヨシ	C.O.B-KART	KK-S II	DL	2'19.675	6.158	5 / 5
19	44	塚田 光彦	ウエスト・綾さん・セキグチ・スキル・17J	WEST17J	DL	2'20.040	6.523	5 / 5
20	32	天谷 侑奈	todoroki☆ind.KKSII	KK-S II	DL	2'21.632	8.115	5 / 5
21	72	久保 直也	だーはまRCアケアDL★07J	WEST07J	DL	2'25.410	11.893	5 / 5
22	71	Young Kwang Song	APPLAUSE KKS- II leprix	KK-S II	DL	2'29.406	15.889	3 / 4

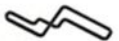
***** 以上予選通過 (2'54.510 - 130%) *****

2023 SUZUKA CLUBMAN RACE Round 1 (フルコース)

No 27

Super FJ 決勝

2023 / 2 / 26 / 15 : 23



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

Weather : Fine

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	8	岡本 大地	FTK・レヴレーシングカレージ	KK-S II	DL	10	24'46.443		2'13.104
2	9	高口 大将	FTK・レヴレーシングカレージ	KK-S II	DL	10	24'49.042	2.599	2'14.363
3	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	KK-S II	DL	10	24'49.481	3.038	2'14.635
4	91	白崎 稜	TAKE FIRST スタッフリソース	KK-S II	DL	10	24'49.869	3.426	2'14.019
5	12	小川 涼介	M2 KK-SII	KK-S II	DL	10	24'50.376	3.933	2'14.724
6	1	元山 泰成	Ecotech Racing	KK-S II	DL	10	24'50.424	3.981	2'14.333
7	19	松田 大輝	藤本電機工業 K-TACK MYST	KK-S II	DL	10	24'50.554	4.111	2'15.021
8	11	村田 悠磨	Rn-sports 制動屋 Vieureka n's	KK-S II	DL	10	24'51.161	4.718	2'15.126
9	53	鈴木 七瀬	TQS☆A-ONE KKS- II	KK-S II	DL	10	24'51.650	5.207	2'15.435
10	21	太田 浩	ミスト・セキグチ・制動屋	KK-S II	DL	10	24'52.479	6.036	2'15.258
11	23	宇高 希	テイクファースト SAKURA	RD10V	DL	10	24'53.559	7.116	2'15.105
12	51	永原 蒼翔	ビットワークながはらMYST	KK-S II	DL	10	24'54.385	7.942	2'15.222
13	29	宮島 雄太	RSイディア・イーグルスホーツKK-S2	KK-S II	DL	10	24'54.438	7.995	2'15.397
14	47	山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-S II	DL	10	24'55.770	9.327	2'15.771
15	57	東 慎之介	セルモグループORM/MYST	KK-S II	DL	10	24'56.579	10.136	2'16.160
16	70	南部 和哉	洗車するなら洗賃場 KK-S II	KK-S II	DL	10	24'57.201	10.758	2'16.463
17	44	塚田 光彦	ウエスト・綾さん・セキグチ・スキル・17J	WEST17J	DL	10	25'00.399	13.956	2'18.012
18	32	天谷 侑奈	todoroki☆ind.KKSII	KK-S II	DL	10	25'02.873	16.430	2'17.513
19	17	中嶋 匠	Aviator A One	KK-S II	DL	10	25'03.043	16.600	2'17.507
20	72	久保 直也	だーはまRCアケアDL★07J	WEST07J	DL	10	25'08.596	22.153	2'24.528
21	71	Young Kwang Song	APPLAUSE KKS- II leprix	KK-S II	DL	10	25'11.786	25.343	2'24.044
***** 以上完走 (規定周回数 9Laps) *****									
24		碓井 ヲヨシ	C.O.B-KART	KK-S II	DL	6	14'03.461	4Laps	2'18.457

